

秋の南部ブロック交流バスハイキングに参加して

紫翠山岳会 黒澤勝江記

10月23日日曜日、秋晴れの中、南部ブロック秋の交流バスハイキングに本年度創立の紫翠山岳会の一員として初めて参加させていただきました。

行き先は栃木県宇都宮市の鞍掛山と男抱山。参加者33名を乗せたバスは予定通り7時に南浦和駅西口を出発し、渋滞も無く予定より早く鞍掛山登山口に到着することができました。

準備体操の後、4班に分かれての出発。鞍掛山は標高こそ492mと低いものの急坂が続き、足に結構堪える山でした。紅葉にはまだ早かったですが、山頂からの展望も良く楽しめる山でした。



続いて登った

のが標高338mの男抱山。おただきやまとは読めず、縁結びの伝説が語り継がれる山とのこと。岩場歩きや360度の展望が楽しめる山でした。

その後ロマンチック村の湯処めぐりで入浴。気持ちのよい露天風呂で登山の疲れを癒やすことが

できました。休憩室での交流会では登山学校の講師の方々と久々の再会を果たすことができました。

帰りの高速道路は秋の行楽シーズンのためか渋滞し、予定より2時間程多くかかりましたが、スナックまえ、まんなか、うしろと大変盛り上がり退屈することも無く帰路につく事ができました。主催者の方々におきましては企画、手配と大変なご苦勞があったかと思ひます。お世話になりました。楽しい一日を過ごすことができました。来年のバスハイキングにもぜひ参加したいと思ひました。ありがとうございました。

